第3学年進路通信　　9月19日(木)発行 No.22

みちしるべ　なりたい自分

第2回進路希望調査を終えました。

提出日に遅れた人が若干名いましたが、第２回進路希望調査を終えることができました。第１回から進路変更している人が多く、説明会への参加や三者懇談を経て考えたんだなという風に受け取っています。まだまだ悩んでいる人もいますね。何回も言いますが、**高校で何がしたいか？何を頑張りたいのか？が大事**です。それを実現できそうな学校を定めてください。当然、**自分の実力に見合っているか？見合う努力をする覚悟があるか？も大事**です。説明会等の案内もどんどん送られてきています。**気になる学校の案内があれば、日程をメモし、すぐに申込をするなど行動に移しましょう！**簡単に第２回の集計の結果と、注意点をまとめていきます。

☆国公立高等学校志望者が多いのは変わらない！

第１回より若干人数が減り、公立志望の生徒が少なくなりました。ちなみに、昨年度の最終進学率は国公立（定時制含む）が６５%、私立（通信制含む）が３５%でした。今回の**国公立志望の生徒で前期選抜の受検を検討している人は約82%**います。前期選抜がどういうものかは担任の先生から配布された「**令和7年度　京都府公立高等学校入学者選抜　概要及び前期選抜実施要項**」を見てください。

	6月実施	9月実施
３年生総数	114名	114名
国公立希望	72. 9% （専門学科17. 8%）	67. 5% （専門学科18. 4%）
私立希望	18. 4%	24. 6%
定時・通信制希望	5. 3%	7%
特別支援学校希望	0%	0. 9%
進学希望	3. 5%	0%

その要項の「**求める生徒像**」を読み、自分があてはまっているかを確認してください。そして、**その求める生徒像のように、高校3年間を頑張る意志があるか**を考えてください。各高等学校の求める生徒像にふさわしいと思われる人が合格することができます。

公立志望の人は、自分の学力に見合っているかの判断が難しいので、何度も伝えていますが、**1つの判断材料として、「五ツ木模試」を受けてください。**先日の第３回の申込で２５名の申込がありました。**私立でも特進などの上のコースや同志社・立命館等を考えている人も積極的に申込を**してみましょう！

第4回の五ツ木模試の申込ですが、10月17日(木)に予定されています。試験の実施は１１月３日（日）です。

☆第2回進路希望調査をまとめてみて、注意してほしいこと！

＜私立高校編＞

①コース名を間違えている人がいる！
　⇒普通科と書いている人がいました。コース名を理解しましょう！
②私立は複数受験することができます！（専願は１校のみ）
　⇒２月１０日に前期（A）日程、１１日や１２日は後期（B）日程で実施されます。１つに絞りきれない人、私立でチャレンジしたい人のために後期日程の受験が可能な学校があります。しっかりと確認しましょう。

＜公立高校編＞

①公立高等学校は私立高等学校と違い、〇〇科です！
　⇒コース名は入学してからのもので、受検には関係ありません。
②前期選抜の方式を理解しよう！
　⇒A方式１型、A方式２型の受検がある学校に対し、「A方式」しか書いていない人が多かったです。実際の願書には、正しく記入しないといけないので、どの方式で受検するのかしっかりと理解しておいてください。

第3回の進路希望調査は10月中頃に配布(10月末に回収)します。第３回までの１ヶ月ちょっとの間に、気になる学校の説明会に参加する、第２回の進路希望調査をもとに、担任の先生やお家の人と相談しておきましょう！**悩んでいるままで時間をかけずに、すぐに相談することが大事**！